

令和6年6月27日14時00分

近畿地方整備局

奈良国道事務所

しもきたやまむらかみいけはら
国道169号奈良県下北山村上池原の崩土災害について
別線トンネルルートによる本格復旧に決定

- よしの しもきたやまむらかみいけはら
- 昨年12月に、国道169号奈良県吉野郡下北山村上池原で崩土被害が発生し、国の権限代行による災害復旧事業を進めています。
 - これまで、「国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会」において、本格復旧案の検討を進めてきました。
 - この度、同委員会の意見を踏まえ、本格復旧の内容として、別線トンネルルートを決めましたのでお知らせします。

【概要】

よしの しもきたやまむら ぜん き かみいけはら
区 間: 国道169号 奈良県吉野郡下北山村前鬼～上池原

内 容: 別線トンネルルートによる本格復旧(延長: 約2.9km)

(参考) 令和6年度 第3回 国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会
<https://www.kkr.mlit.go.jp/nara/jigyou/shimokitayama.html>

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、奈良県政・経済記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所
副所長 西田 明 (内線205)
計画課長 西納和宏 (内線261)

直通電話 0742-33-1391

国道169号 下北山村前鬼～上池原 災害復旧権限代行の概要

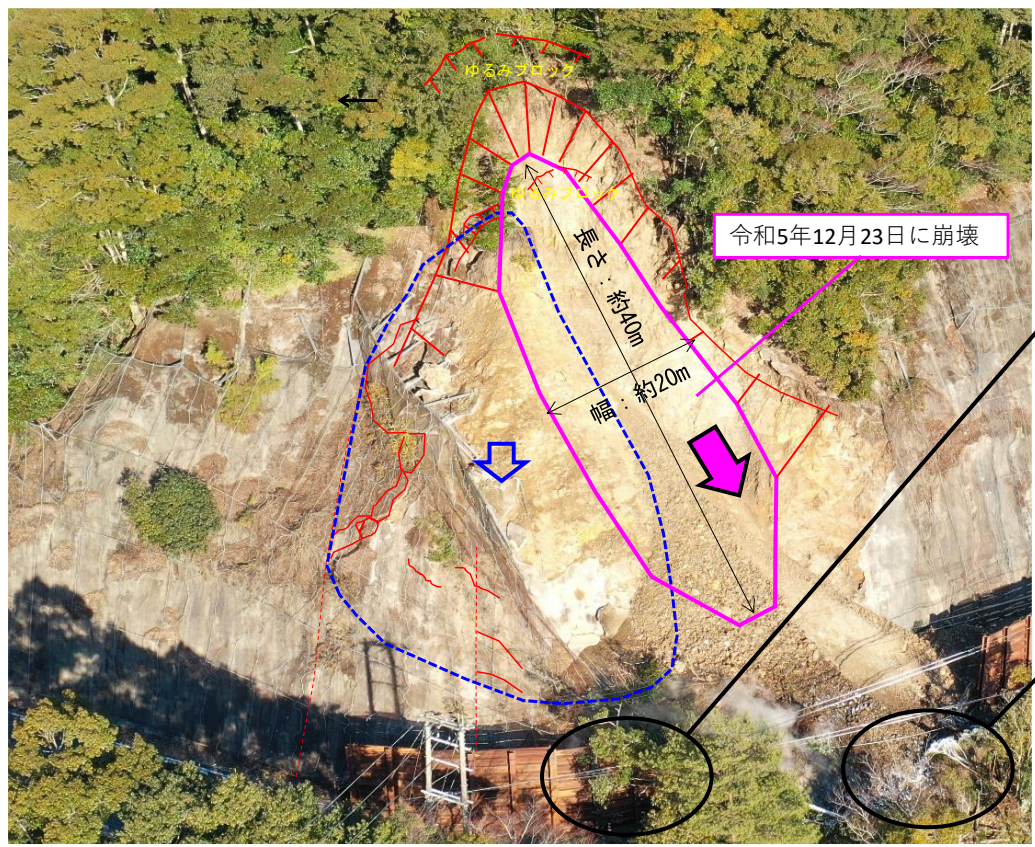
■ 被災箇所・災害復旧権限代行箇所



- 国道169号 (奈良中部熊野道路)
- 高速道路等
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道・市町村道



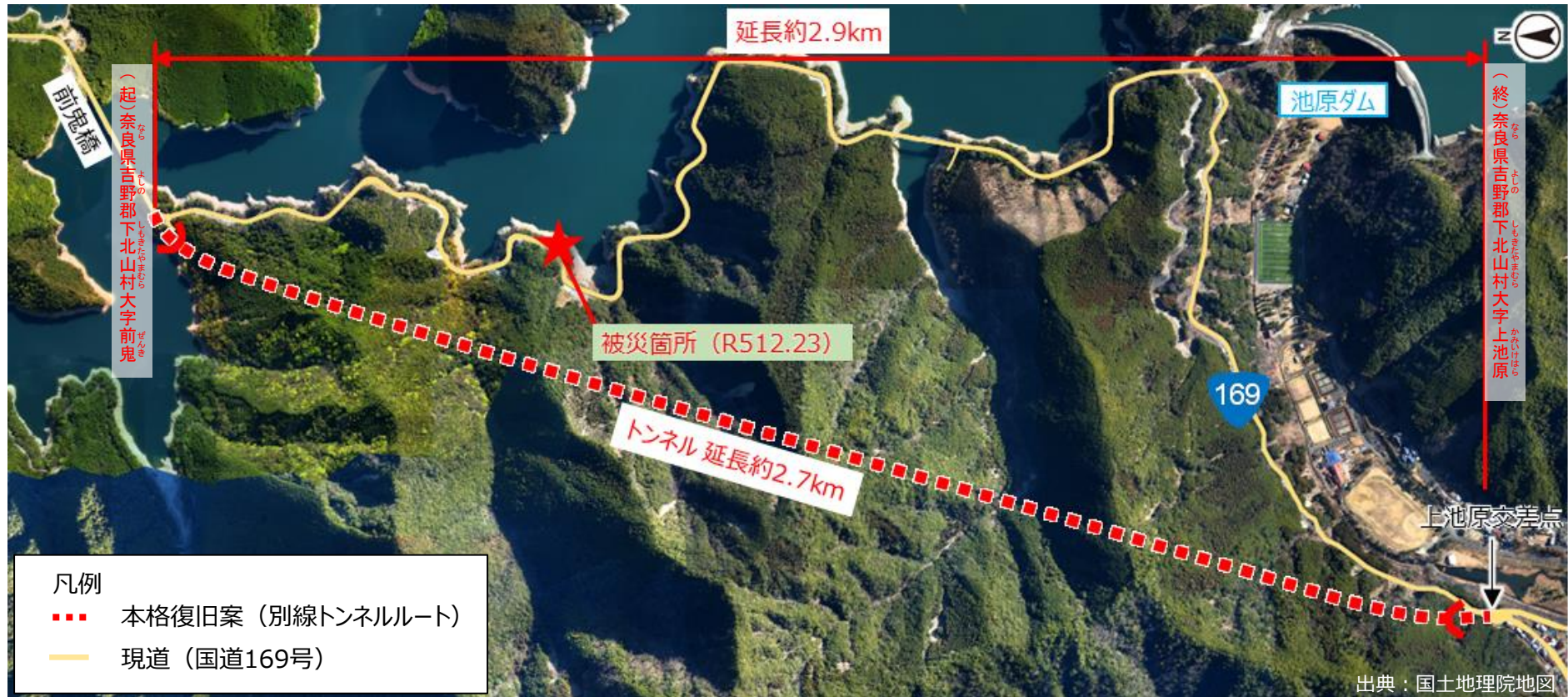
■ 被災状況 (写真)



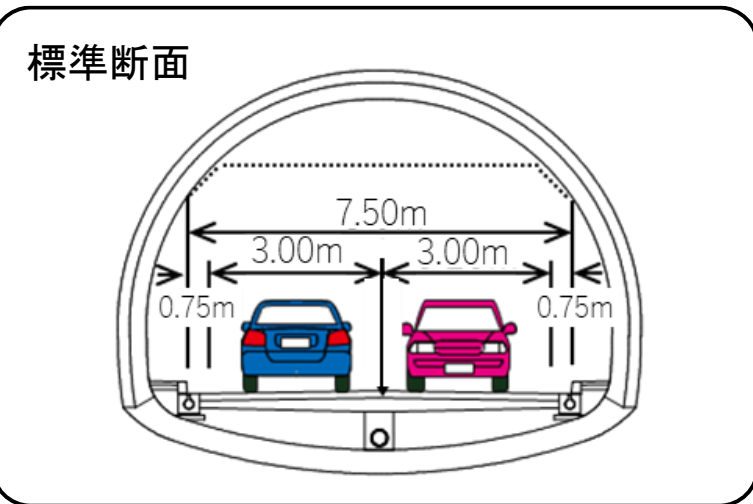
- 被災の概要 -
- ・被災車両① (1名死亡)
 - ・被災車両② (1名重傷)



■ 別線トンネルルートによる本格復旧



- (構造諸元)
- 総延長：約2.9km
- ・土工：約0.2km
 - ・トンネル：約2.7km



しもきた やまむら かみいけはら

国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会(概要)

昨年12月に、国道169号奈良県吉野郡下北山村上池原で崩土被害が発生し、本年3月より国の権限代行による災害復旧事業を進めており、これまで、「国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会」において、本格復旧案の検討を進めてきました。

この度、同委員会において、地質調査結果の報告及び本格復旧案の検討を行いました。

■開催日：令和6年6月26日(水) 18:00～

■委員：大西 有三(京都大学 名誉教授)【委員長】
 小山 倫史(関西大学 社会安全学部 教授)

橋本 涼太(京都大学 大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 准教授)
 浅井 健一(国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 上席研究員)
 桑原 正明(国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室長) 他3名

■内容：地質調査結果より、**深層崩壊の危険性及びその範囲、国道169号全線にわたり地すべりや重力性変形に伴う緩み地形の存在が判明。**

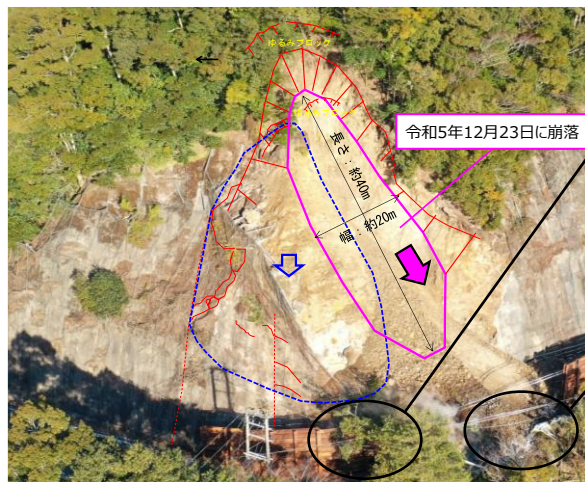
本格復旧案として、**原位置復旧(アンカー工)**、**別線(ダム湖側)橋梁**、**別線(山側)トンネル**について、施工の難易度、施工安全性、維持管理、工期及び経済性で比較検討した結果、**別線(山側)トンネルが優位**であると確認。

<委員会開催経緯>

- R6.4.4 第1回 国による本格復旧の今後のスケジュール
- R6.4.22 第2回 本格復旧案の検討に必要な調査内容
- R6.6.26 第3回 地質調査結果、本格復旧案の検討について



位置図



令和5年12月 被災状況



地質調査結果及び本格復旧案の比較

